

第2回 意見交換会 要旨

開催日時	10月 11日(木) 19時 ~ 21時		
市町村名	大町市	グループ名	1班
	要 旨		
	計画潰れる、又は白紙に戻す時、あるいは変更が無ければ道路計画はもうなくなるのか。		
	次回の道路計画自体が元から始まり、他の希望地域と同じく順番待ちとなるかも。		
	道路が出来れば町が良くなるのか、最良の方法となるのか。道の通る場所もこのような会で模索していければよいと思う。		
	具体的な判断はまだこれからである。		
	知事の言う「白紙に戻す」とは何か。		
	計画に責任を持たないというわけではない。地域の皆様の御意見を反映していくことと思われる。		
	こういった会の意見はどこへ行くのか。無意味にならないか不安。最終決定は誰がするのか。		
	皆で人の意見を聞き合いかみ砕いて、また過去の課程を踏まえて考えていくべき。		
	住民の意見を出し合うのは良いこと。だが、それは知事の判断に本当に反映されるのか。		
	20年経ってもこの道の場所は良かったと言えるか。		
	意思決定のプロセスにこの会の意見は生きてくるか。脱ダム宣言のように地元で積み上げてきたものを無駄にされないか。高規格道道路は是非ほしい。		
	道が走って恩恵くるのか。		
	地域高規格道は地点と地点を最短で結ぶ高速道路と違い、高速道路のない地域を補完として結べる地域密着道路。		
	県民益を考え、ルート設定していくべき。調査区間の調査の一環として、こういった会を開くのか。		
	今のところ調査区間ということの訳ではない。		
	調査が長引くと計画取り消しあり得るか。		
	取り消しはないが、より時間がかかる。		
	先に調査区間が決まっているが、もっと必要な区間からの着工は可能か。		
	追加で調査区間選べるが、国土交通省でどう受けてくれるか分からない。		
	皆でよく考え合えれば、良い結果を得られるだろう。		